

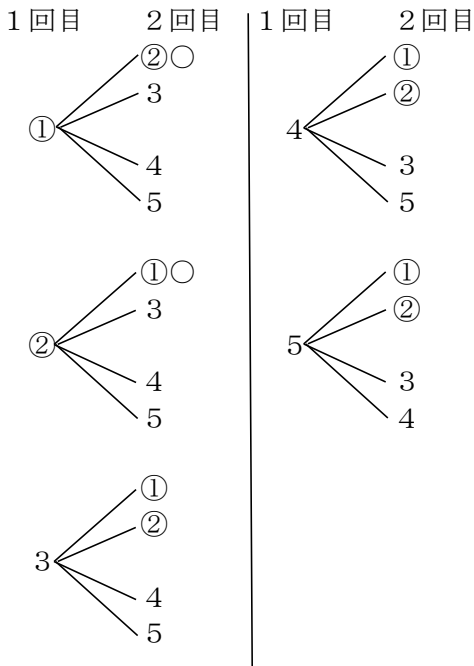
48

いろいろな確率（玉編）→23, 24 へ

年 組 番 名前

例題1 赤玉2個と白玉3個が入っている袋がある。
この袋から玉を1個取り出して色を調べ、次にまた玉を1個取り出すとき、次の確率を求めなさい。
ただし、一度取り出した玉はもとにもどさないものとする。
[考え方] 玉に番号をつけ、赤玉を①、②、白玉を3、4、5で表す。

(1) どちらも赤玉が出る確率



上の樹形図から玉の取り出し方は全部で ① 通り。そのうちどちらも赤玉が出るのは○印の ② 通り。したがってAの当たる確率は

$$\frac{\text{②}}{\text{①}} = \text{③}$$

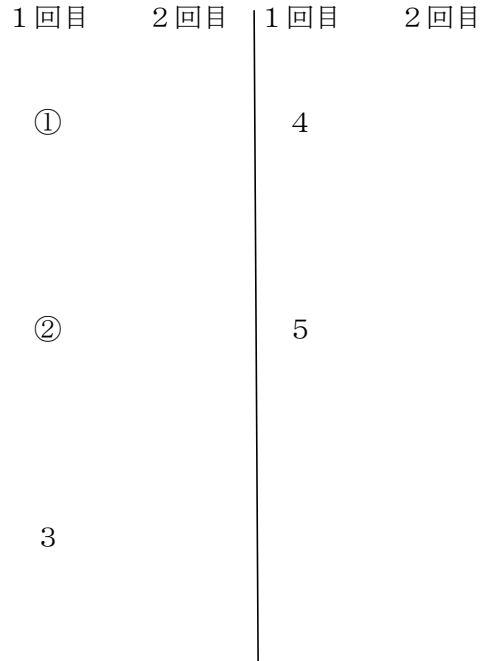
解答 : ① 20 ② 2 ③ $\frac{1}{10}$

問1 例1のとき、次の確率を求めなさい。

(1) どちらも白玉が出る確率

(2) 赤、白の順番で玉が取り出される確率

問2 赤玉2個と白玉3個が入っている袋がある。
この袋から玉を1個取り出して色を調べ、それを袋に戻してから、また、玉を1個取り出すとき、次の確率を樹形図を利用して求めなさい。
(赤玉を①、②、白玉を3、4、5で表す)



(1) どちらも赤玉が出る確率

(2) 白、赤の順番で玉が取り出される確率

(3) 赤玉、白玉1つずつ取り出される確率

(4) 少なくとも1つが赤が出る確率